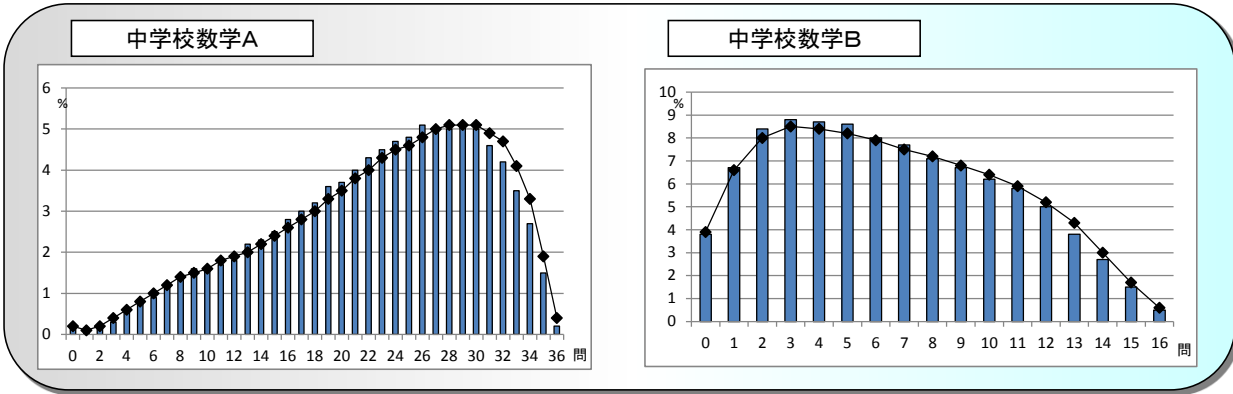


平成25年度 全国学力・学習状況調査  
埼玉県全体の教科に関する調査結果 中学校・数学

■埼玉県全体の正答数分布 ※棒グラフが埼玉県、折れ線グラフが国の分布 横軸：正答数 縦軸：生徒の割合



■学習指導要領の領域・問題形式ごとの平均正答率 (単位 %)

領域	年度	設問数	中学校数学A		設問数	中学校数学B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
数と式	H25	11	72.7	72.7	5	38.2	41.7
	H24	12	66.0	67.5	4	38.7	40.9
図形	H25	12	63.9	64.6	2	46.6	44.8
	H24	12	65.4	66.7	7	58.9	59.7
関数	H25	9	57.5	58.7	6	40.0	40.0
	H24	-	-	-	-	-	-
資料の活用	H25	4	44.5	46.8	3	41.6	42.2
	H24	-	-	-	-	-	-
数量関係	H25	-	-	-	-	-	-
	H24	12	49.2	52.1	4	38.5	39.8

問題形式	年度	設問数	中学校数学A		設問数	中学校数学B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
選択式	H25	18	61.3	61.8	4	42.6	43.3
	H24	21	57.7	59.7	3	57.7	58.4
短答式	H25	18	64.4	65.5	5	54.8	55.8
	H24	15	63.6	65.5	5	64.5	65.4
記述式	H25	0	-	-	7	29.3	30.3
	H24	0	-	-	7	32.2	34.0

- ・「平成24年度の平均正答率」は、全て推計値。県は、誤差±1%程度、全国は、誤差±0.2%程度である。
- ・「設問数」は、各設問を学習指導要領の領域や問題形式ごとに分類した数である。設問によっては、複数の領域に関わる内容のものがあるため、表中に示した設問数の合計は実際の設問数と一致しない場合がある。
- ・「領域」の「関数」及び「資料の活用」は、平成24年度までの「領域」の「数量関係」に新たな内容を加え、2領域に設定されたものである。  
なお、平成24年度の「数量関係」の設問数と正答率を参考までに掲載している。

■中学校数学の状況 ◇全国と比較して同程度または上回っているもの ◆全国と比較して下回っているもの

○県全体の正答数分布から

- ◆数学A、数学Bともに、全国と比較して、正答数の多い生徒の割合がやや低いものの、ほぼ同程度である。

○領域ごとの平均正答率から

- ◇「数と式」では、数学Aで全国平均と同程度である。
- ◆「数と式」では、数学Bで全国平均を3.5ポイント下回っている。
- ◆「図形」では、数学Aで全国平均を0.7ポイント下回っている。
- ◇「図形」では、数学Bで全国平均を1.8ポイント上回っている。
- ◆「関数」では、数学Aで全国平均を1.2ポイント下回っている。
- ◇「関数」では、数学Bで全国平均と同程度である。
- ◆「資料の活用」では、数学Aで全国平均を2.3ポイント、数学Bで全国平均を0.6ポイント下回っている。

○問題形式ごとの平均正答率から

- ◆「選択式」では、数学Aで全国平均を0.5ポイント、数学Bで全国平均を0.7ポイント下回っている。
- ◆「短答式」では、数学Aで全国平均を1.1ポイント、数学Bで全国平均を1.0ポイント下回っている。
- ◆「記述式」では、数学Bで全国平均を1.0ポイント下回っている。